

# 事業評価シート（平成25年度分）

## 1. 事業の位置付け

事務事業名	ホームレス自立支援事業		
事業担当	福祉部 福祉総務課		
事業種類	○ハード ●ソフト		
総合計画の位置付け	'02	基本目標2 子育て、長寿を楽しみ、安心していきいきと暮らせるまち	
	'03	③〈健康・安心・福祉力〉その人らしく安心して暮らせる生活を支援する	
	'01	1 総合的なサービスを展開する地域ケア体制を充実する	
根拠法令等	ホームレスの自立の支援等に関する特別措置法		
対象・受益者	自立の意思のあるホームレス、要支援者	事業期間	
委託・協働	【委託： 3セク・財団 企業 NPO その他】【協働： 済生会平塚病院】		
	目的・目標	事業の概要	
ホームレス状態に置かれている人々が、地域社会の一員として再出発し、健康で文化的な生活を送っています。		ホームレスの人の自立に向け、生活に関する相談や保健及び医療の確保等の支援をします。また、今後の自立支援の推進のための体制づくりに向けた調査研究・検討を行います。	

## 2. 事業の検証

活動指標①	指標名	巡回相談実施回数			単位	回
	説明・算定式					
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
	目標	24	24	24	24	
	実績	24	24	24		
活動指標②	指標名				単位	
	説明・算定式					
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
	目標					
	実績					
成果指標①	指標名	脱ホームレス数(平成25年度まで)			単位	人
	説明・算定式	ホームレス状態から脱し、安定した居住の場を確保した人数				
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
	目標	25	25	25		
	実績	29	15	20		
成果指標②	指標名	ホームレス数(平成26年度から)			単位	人
	説明・算定式	ホームレスの実態に関する全国調査の数値(平成22, 23, 24年度の平均を基準値とし、10%ずつの減少を目標値とする。)				
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
	目標				85	
	実績					
進捗状況	①：予定どおり					
	遅れている理由					
平成25年度の主な取組と成果						
「平塚市ホームレス自立支援施策の取り組み方針」に基づいて、ホームレス巡回相談を24回(月2回)実施しました。また、ホームレス自立支援推進会議、平塚市内のホームレスが起居する施設管理者との情報交換会を各1回、またホームレス支援団体との意見交換会を1回開催しました。その結果、生活保護の支援につながる等、ホームレス状態から脱した人が20人となりました。						
平成25年度の検証結果	B：おおむね成果があがった					

項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価	
事業分析	必要性	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ <input checked="" type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input checked="" type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	県内市町村で横浜市、川崎市に次いで、3番目にホームレスの人が多く自治体として、法、基本方針等に基づき事業を推進する必要があります。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input checked="" type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	法、基本方針等を踏まえつつ、それぞれのホームレスの人の状況に応じて、支援すべき内容、支援方法等有効性のある事業を実施します。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	法、基本方針等を踏まえつつ、それぞれのホームレスの人の状況に応じて、支援すべき内容、支援方法等により事業を実施していることから、妥当性は高いと思われます。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
	効率性	<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input checked="" type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	巡回相談等でそれぞれの状況に即した支援をする必要があるため、効率性の観点からは事業の改善が難しいところです。	<input type="radio"/> 高 <input checked="" type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
今後に向けた課題の分析		現在ホームレス状態にある人は、長期化・高齢化の傾向が顕著となっており、自立支援が難しい状況になっています。		

## 3. 年度別事業内容・決算額

(単位:千円)

		平成23年度 決算額	平成24年度 決算額	平成25年度 決算額	平成26年度 予算額
事業内容		巡回相談の開催(月2回)、全国調査の実施	巡回相談の開催、全国調査の実施、自立支援推進協議会の設置調査研究	巡回相談の実施、全国調査の実施、自立支援推進懇話会の設置準備	巡回相談の実施、全国調査の実施、自立支援推進懇話会の開催
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	1,028	862	856	881
	起債	0	0	0	0
	その他 特財	0	0	0	0
	一般財源	0	0	20	0
事業費 (A)		1,028	862	876	881
執行率 (%)		100.00	97.62	99.89	
内訳	職員 (人)	3.35	1.03	0.96	0.79
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00
人件費 (B)		27,149	8,256	7,631	6,173
フルコスト (A+B)		28,177	9,118	8,507	7,054

## 4. 今後の事業展開(担当課としての提案)

平成27年度の取組方針	これまでの取組みにより、ホームレス数は最も多いときの半数近くまで減ってきています。今後は、既存の庁内組織、関係機関、関係団体が情報や課題を共有し、連携を図りながらホームレスの自立支援を推進します。
課長コメント	「平塚市ホームレス自立支援施策の取り組み方針」に基づいて、関係機関、民間団体等との連携を図りながら、ホームレスの人それぞれの状況に応じた自立支援を実施します。